

画期的な学習システムと効果的なカリキュラムの 相乗効果で短期合格を可能にします!

竹下合格システム 2014年合格目標「1.5年・1年総合本科 生、1.5年・1年本科生」カリキュラム



本合格システムは、性質の異なる3つの講座、すなわち「基礎・実力養成講座」、「ブリッジ講座」、「竹下合格講座」で構成されます。
この中で最もボリュームのある基礎・実力養成講座は、民法・不動産登記法編、商法・商業登記法編、マイナー科目編の3つに分けられます。

司法書士試験を初めに理解することで、有効な試験対策が可能に!

▶「司法書士試験のための法学入門」とは

試験の全体像、試験科目の理解・各科目の関連性や重要科目など、司法書士試験についての理解を深めます。試験内容を理解した上で学習することは試験を攻略するためには重要となります。また、司法書士試験の基礎となる民法、不動産登記法の特徴などの全体像も学習します。

実体法と手続法をリンクさせた学習で、基礎知識を効率良く習得!

▶「基礎・実力養成講座」とは

基礎・実力養成講座は、本合格システムの中心となる講座で、当初は、初めて法律を学習する人を念頭に置き各科目の基礎的な事項から説明し、最終的には司法書士試験で合格するのに必要とされる情報のすべてを提供する内容となっています。

司法書士試験の受験科目は、全部で11科目ありますが、これらは、いわゆる主要4科目と呼ばれる民法、不動産登記法、商法、商業登記法の4科目と、いわゆるマイナー科目と呼ばれる主要4科目以外の7科目(憲法、刑法、民事訴訟法、民事執行法、民事保全法、司法書士法、供託法)とに分類されます。また、主要4科目は、その法律の適用範囲や法律の関連性を考慮して、民法及び不動産登記法をワンセットに、商法及び商業登記法を別のワンセットにして説明すると、理解が深まります。そこで、基礎・実力養成講座は、「民法・不動産登記法編」、「商法・商業登記法編」、「マイナー科目編」に分類して講義が行われます。

「基礎・実力養成講座」と連動、「フォローアップ講座」でさらに理解を促進!

▶「フォローアップ講座」とは

フォローアップ講座は、基礎・実力養成講座の進行に合わせて、5回前後の講義ごとにそれまで学習した事項のまとめをし、関連する過去問等を解くなどして、知識の定着を図ることを目的とする講座です。また、基礎・実力養成講座は、Web上やDVD等の視聴による自主学習によりしますので、孤独感に陥りやすく、ペースがつかみづらいと思われるので、本講座は竹下合格システム全体のペースメーカーとなるはずですよ。

択一式の知識を記述式に転換させながら、記述式試験を攻略!

▶「ブリッジ講座」とは

司法書士試験では、不動産登記法及び商業登記法については、択一式だけでなく、記述式でも試験が行われます。不動産登記法の記述式試験は、民法及び不動産登記法その他の科目の択一式試験の知識が、商業登記法の記述式試験は、会社法及び商業登記法の択一式試験の知識が、より正確で高度なものであれば解答することができます。すなわち、記述式試験で高得点を取るには、択一式試験の知識を充実させ、その知識をいかに記述式試験の答案に反映させるかの訓練をすることが重要です。このようなことから、ブリッジ講座では、登記法の択一式の問題を通して、その問題を解くために必要な登記法及び他の科目の知識を説明し、それを踏まえて択一式で問われた事項を記述式試験に転用した場合、どのような申請書を作成すべきかを説明していきます。さらに、記述式試験の問題集(ブリッジ実戦編)を使用して、実際に申請書の作成等の練習もします。

繰り返し学習で知識の整理と実戦力を身につける!

▶「竹下合格講座」とは

基礎・実力養成講座及びブリッジ講座を受講することによって、主要科目については2回、マイナー科目については1回講義を受けることになりますが、司法書士試験に合格するためには、重要な事項を何度も繰り返し学習する必要があります。そこで、この竹下合格講座では、各科目の学習が進んだ受講生を対象として、試験で必要とされる知識の整理をし、過去の出題の分析をもとに平成26年度の出題を予想し、また、過去の問題を解くなどして、より実戦的な知識を身につけることを目的とする講座です。

本試験と同形式の答練・模試で本試験に向けて総仕上げを行う!

本試験と同レベル、同形式、同時間で実施する答練・模擬試験です。本試験に向けて、総仕上げをしています。

※「基礎・実力養成講座」、「ブリッジ講座」はeボードを使用したスタジオ収録の講義、「司法書士試験のための法学入門」、「フォローアップ講座」、「竹下合格講座」は教室(ライブ)または教室講義を収録した講義となります。

※上記は1.5年・1年総合本科生のカリキュラムです。1.5年・1年本科生は「早稲田合格答練ジャンプ答練」、「全国公開模試」、「全国公開模試解説講座」は含まれておりません。

※「早稲田合格答練ジャンプ答練」は解説講義が含まれます。「早稲田合格答練ジャンプ答練」および「全国公開模試」、「全国公開模試解説講座」の詳細は2014年1月発行予定の案内書をご覧ください。

竹下合格システム 学習の進め方

基礎・実力養成講座及びブリッジ講座について

基礎・実力養成講座及びブリッジ講座は、事前にスタジオで収録した講義を視聴する方法によって、各自で受講していただきます。

①講義を受講する前の準備

各回の講義におけるテキストの該当箇所及び講義のポイントをもとめたものを事前に配付しますので、講義のポイントで示された事項に注意して、講義を視聴する前にテキストの該当箇所を読んでおいてください。理解できなくても、どのようなことを学習するのかをおおざっぱに頭に入れる程度で結構です。また、2回目以降の講義では、毎回次の予告をしますので、それを聴いたうえで、事前の準備をしてください。

②講義を受講する際の注意点

講義を受講していて、理解しにくいところが出てきたら、必ず講義視聴を止めて、テキストの該当部分をよく読み、自分の頭でよく考えてみてください。また、条文が出てきたら、必ず六法の条文を読んで確認するようにしてください。

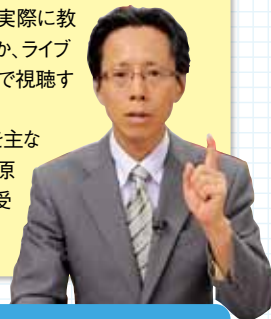
③講義受講後

毎回の講義の最後に、「今回のまとめ」として、その回の講義の内容を整理して、どのような事項に注意して復習をすべきかを説明していますので、これを参考にして各回の復習をしてください。

復習するにあたっては、その回のテキストの該当部分を改めて読み直し、講義の中で指摘された重要事項を繰り返し確認して、自分のものとしてください。その際、直前チェックや過去問を利用するとよいでしょう。受験勉強のほとんどは、復習の時間だと考えてください。どれだけしっかりとした復習ができるかに合否がかかっています。

竹下合格講座について

本講座は、教室で講義をしますので、実際に教室のライブで講義を受講していただくか、ライブ講義を収録したWeb上またはDVD等で視聴する方法で受講していただきます。それまでに学習した事項の知識整理を主な目的としていますので、事前の準備は原則として不要です。集中して講義を受け、その後でしっかり復習してください。



ネットで体験!

eボードによる「竹下合格システム」の体験講義をネットで視聴できます!

TAC動画チャンネル

<http://www.tac-school.co.jp/tacchannel/>



基礎・実力養成講座 使用テキスト

短期合格指導の権威!竹下貴浩が執筆した、
司法書士受験本のロングセラー!

新版デュープロセスシリーズ

[竹下貴浩著 早稲田経営出版]

多くの受験生が利用する、司法書士受験本のロングセラー。司法書士試験全科目の基本書です。デュープロセスは初めて法律を学ぶ人にもわかりやすいよう、各テーマ別に例題があり、その例題を元に論点の解説が書かれているので、読み込む中で問題点、注意点など、学習すべき点が把握できる編集となっています。また、特に主要4科目において密接な関係にある実体法と手続法を一体化させ、合理的に学習できるよう書かれている点が一般的な基本書とは大きく異なります。本テキストは、適切な学習方法でより早く合格を獲得して欲しいという著者の願いが込められた基本書です。



※表紙デザインは変わる場合がございます。

『例題』を用いた解説

初めて法律を学ぶ人にもわかりやすいよう、過去問を素材にした〈例題〉を使って解説しています。

『用語の意義』を解説

用語の意義を示したうえで解説していますので法律を初めて学ぶ人も安心です。

『図表』の効果的挿入

図表を効果的に使い、複雑な法律関係もスッキリとイメージできます。

『補充解説』を適宜挿入

用語解説的なものや、関連して確認すべき注意事項、学習の指針など様々な要素をもち、読者の学習進度に応じ、その理解を助けます。

竹下合格システム配付教材一覧

※DVD通信講座は講義DVDが発送されます。Web通信講座の講義はインターネット上での配信となります。

講座名	テキスト名等	1.5年・1年総合本科生<竹下合格システム>	1.5年・1年本科生<竹下合格システム>
基礎・実力養成講座	新版デュープロセス 民法・不動産登記法I	1冊	1冊
	新版デュープロセス 民法・不動産登記法II	1冊	1冊
	新版デュープロセス 民法・不動産登記法III	1冊	1冊
	新版デュープロセス 会社法・商法・商業登記法	1冊	1冊
	新版デュープロセス 民事訴訟法・民事執行法・民事保全法	1冊	1冊
	新版デュープロセス 供託法・司法書士法	1冊	1冊
	新版デュープロセス 刑法	1冊	1冊
	新版デュープロセス 憲法	1冊	1冊
	ブリッジ 不動産登記法[理論編]	1冊	1冊
ブリッジ講座	ブリッジ 不動産登記法[実戦編]	1冊	1冊
	ブリッジ 商業登記法[理論編]	1冊	1冊
	ブリッジ 商業登記法[実戦編]	1冊	1冊
	新版直前チェック 民法I[総則・債権]	1冊	1冊
竹下合格講座	新版直前チェック 民法II[物権]	1冊	1冊
	新版直前チェック 民法III[親族・相続]	1冊	1冊
	新版直前チェック 不動産登記法	1冊	1冊
	新版直前チェック 会社法・商法・商業登記法	1冊	1冊
	新版直前チェック 民事訴訟法・民事執行法・民事保全法	1冊	1冊
	新版直前チェック 憲法・刑法	1冊	1冊
	新版直前チェック 供託法・司法書士法	1冊	1冊
	問題・解説冊子	8回分	—
早稲田合格答練ジャンプ答練	問題・解説冊子	3回分	—
全国公開模試	レジュメ	3回分	—
その他配付教材	過去問分析ノートI	1冊	1冊
	過去問分析ノートII	1冊	1冊

ブリッジ講座 使用テキスト

択一式の知識を記述式に転換させながら、記述式試験を攻略!

択一・記述ブリッジシリーズ

【竹下貴浩著 早稲田経営出版】

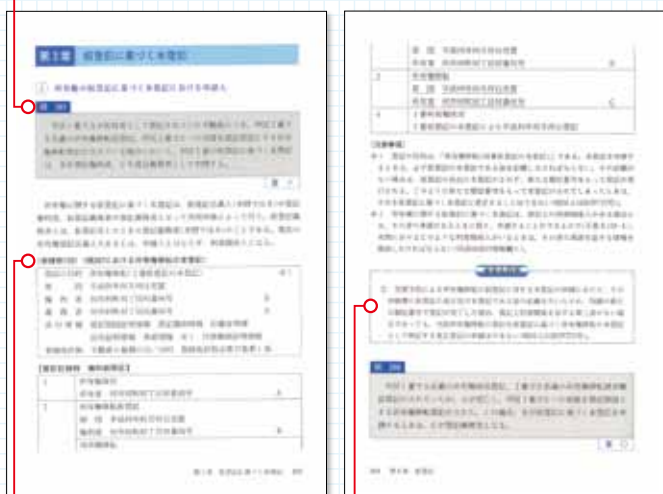
本書は、記述式対策用テキストですが、記述式対策のためだけの本ではありません。今後出題が予想される択一式問題の対策、さらに関連する他の科目の理解を深めていくことが本書の大きな目的です。「理論編」で記述式問題への基本的な思考方法を学習し、「実戦編」で本試験に近い記述式問題を解くことで、高い学習効果をあげることができます。



※表紙デザインは変わる場合がございます。

理論編

各テーマの冒頭に「択一式の問題」を掲載。
記述式で必要となる基礎知識を確認!

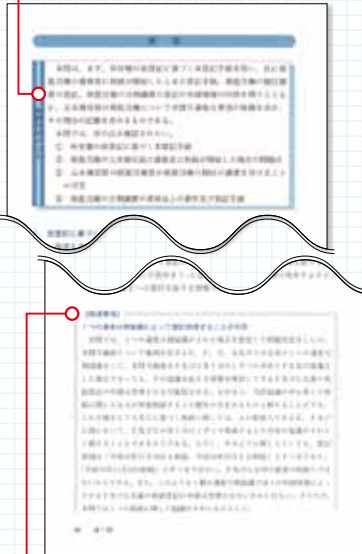


「登記の申請例・登記記録例」
を掲載。択一式の知識を
記述式に転換させる思考方法を確認!

関連する重要な先例等を
「参考先例等」として掲載!

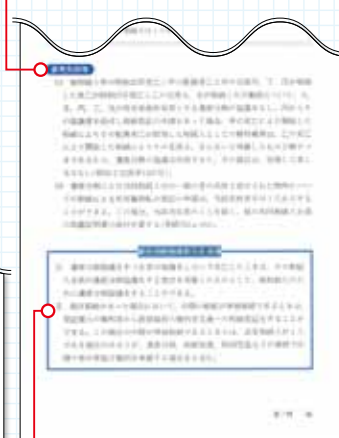
実戦編

問題文において読み取るべき
「重要ポイント」を明確に把握できる!



「関連事項」で知識の
幅を広げ、理解を深める!

「参考先例等」を掲載。
発展知識を身につけられる!



「本問における確認事項」で
重要論点を押さえられる!

竹下合格講座 使用テキスト

基本テキスト「新版デュプロセス」と完全連動!
多くの合格者が支持する、情報集約・知識整理ツールの決定版!

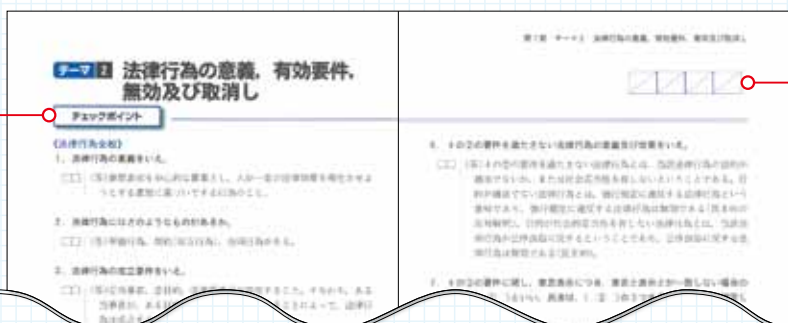
新版 直前チェックシリーズ

【竹下貴浩著 早稲田経営出版】

本書は出題頻度の高い重要論点、代表的な判例・学説およびその背景となる考え方など、各科目・テーマごとに問いの形で編集しています。また、テーマごとに関連する過去問も掲載。過去の出題例を通して、実戦的に理解することができます。基礎・実力養成講座で学習した基礎知識を整理し、知識の定着に最適な書です。

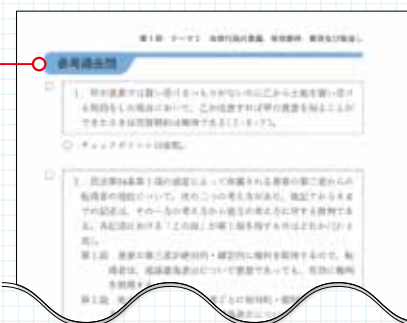


※表紙デザインは変わる場合がございます。



「チェックポイント」では各テーマの
重要項目を確認。知識の定着に有効!

「チェック欄」に理解度をチェック。
学習進度、理解度の管理ができる!



テーマごとに「参考過去問」を掲載。
本試験レベルの問題で理解度を確認!

圧倒的な指導力で受験生を合格へと導く!

2014年合格目標

1.5年・1年総合本科生 / 1.5年・1年本科生

竹下合格システム

「竹下合格システム」は実体法と手続法を関連づけて学習するため、効率的に学習できるカリキュラムとなっています。またイラストや図を多彩に用いる、eボードを使用した専用スタジオ収録講義と教室のライブ講義を組み合わせた立体的な学習で、初学者を短期合格へと導きます。

開講一覧

通学講座

教室講座

開講地区 渋谷校



1.5年(総合)本科生	2月開講	LIVE!	'13. 2/ 9(土) 15:10~17:10★
1年(総合)本科生	3月開講(モデルプラン)		3/ 9(土)~視聴開始
	4月開講	LIVE!	4/ 6(土) 14:00~16:00★
	5月開講(モデルプラン)		5/ 11(土)~視聴開始

★印:2月開講と4月開講の初回の講義「司法書士試験のための法学入門」は教室講座(ライブ)となります。「基礎・実力養成講座」および「ブリッジ講座」は各校DVDルームで視聴(要予約)、「竹下合格講座」および「フォローアップ講座」は教室講座(ライブ)となります。

※3月・5月開講の「司法書士試験のための法学入門」、「基礎・実力養成講座」および「ブリッジ講座」は各校DVDルームで視聴(要予約)、「竹下合格講座」および「フォローアップ講座」は教室講座(ライブ)となります。

※上記3月・5月開講はモデルプランです。個別DVD講座視聴開始日以降であれば、いつでも受講を開始できます。

個別DVD講座

開講地区

札幌校、仙台校、水道橋校、新宿校、池袋校、渋谷校、八重洲校、立川校、中大駅前校、町田校、横浜校、大宮校、津田沼校、名古屋校、京都校、梅田校、なんば校、神戸校、広島校、福岡校

※その他TAC提携校でも開講している校舎もございます。詳細は直接各提携校にお問い合わせください。



視聴開始日	1.5年(総合)本科生	'13. 2/ 5(火)~視聴開始
	1年(総合)本科生	3/ 5(火)~視聴開始

[DVDルーム時間帯] ①9:30~12:30 ②12:30~15:30 ③15:30~18:30 ④18:30~21:30

※上記①~④の時間帯から選択、予約の上、各校舎DVDルームで視聴。

※日曜日は④の時間帯はございません。

無料体験入学

教室講座

個別DVD講座

渋谷校 '13. 2/ 9(土) 15:10~17:10 4/ 6(土) 14:00~16:00

TAC各校のDVDルームでご視聴いただけます。(要予約)

通信講座

DVD通信講座



発送開始日	1.5年(総合)本科生	'13. 2/ 5(火)~発送開始
	1年(総合)本科生	3/ 5(火)~発送開始

Web通信講座



配信開始日	1.5年(総合)本科生	'13. 2/ 5(火)~配信開始
	1年(総合)本科生	3/ 5(火)~配信開始

通常受講料一覧

教材費は受講料にすべて含まれています! [六法・過去問題集等は除く]

コース名	回数	通学講座		通信講座	
		教室講座	個別DVD講座	DVD通信講座	Web通信講座
1.5年・1年総合本科生<竹下合格システム>	全289回	¥488,000	¥488,000	¥498,000	¥458,000
1.5年・1年本科生<竹下合格システム>	全275回	¥458,000	¥458,000	¥468,000	¥428,000

※0から始まるTAC会員番号またはWセミナー会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金¥10,000(5%税込)が必要です。会員番号についてはTAC各校までお問合せください。

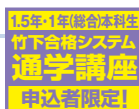
※受講料には消費税(5%税込)・教材費が含まれます。

※「1.5年・1年本科生」は早稲田合格答練ジャンプ答練および全国公開模試・全国公開模試解説講座は含まれておりません。

通学生DVDフォロー(有料)

講義を収録したDVDをお求めいただけます!

1.5年・1年(総合)本科生<竹下合格システム>の講義を収録したDVDをお送りします。復習用として、知識の定着にお役立てください。



◆1.5年・1年総合本科生<竹下合格システム>通学生DVDフォロー申込可能対象者

□1.5年・1年総合本科生<竹下合格システム>通学講座申込者

◆1.5年・1年本科生<竹下合格システム>通学生DVDフォロー申込可能対象者

□1.5年・1年総合本科生<竹下合格システム>通学講座申込者

□1.5年・1年本科生<竹下合格システム>通学講座申込者

分割払いOK! TAC教育ローン

月々のお支払いに便利な「TAC教育ローン」をご利用いただけます。

1度に全額支払いは負担が大きい



分割の毎月支払いなら受講できる!

月謝感覚で受講できる!

通信講座をお申込みの方は



で申込みます

ネット上で申込みできます。

※お申込み可能コースはe受付サイトをご覧ください。

<http://ec.tac-school.co.jp/>